



事務局だより 11月号

シルバー事業普及啓発促進月間

本部、各支部・出張所において、普及啓発及びボランティア活動を実施しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



本部

10月25日(土)、中央公園周辺でボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

笹口常務理事の挨拶と実施方法等の説明後、午前9時40分に本部事務所を出発し、29人の会員と職員が2コースに分かれて、クレドビルまでゴミを拾いながら歩きました。

その後、そごう広島店の周辺で、通行人へ声掛けをしながら、チラシ入りティッシュ1,300個を配布しました。当日はひろしまフードフェスティバルが開催されていたこともあり、普段なじみのない方にも知っていただくことができました。



佐伯支部

10月25日(土)、JR五日市駅の駅前広場で、ボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

午前10時に南口に集合し、曲淵支部長の挨拶と実施方法等の説明後、20人の会員と職員が南口と北口に分かれてセンターの幟を設置し、軍手とゴミ袋を持って駅前広場のゴミを拾いました。その後、通行人へ声掛けをしながらチラシ入りティッシュ1,000個を配布し、シルバー人材センターについてPRしました。

参加者の皆様の熱心なご協力により、有意義な普及啓発活動を行うことができました。



北支部

10月12日(日)、広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルの開催に合わせ、会場周辺にて清掃活動を実施しました。

台風の接近が心配されましたが、当日は見事な秋晴れ。建部理事長の挨拶と実施方法等の説明後、ゴミ拾いを行いました。参加者は会員・職員あわせて11人と少数精鋭でしたが、その分一人ひとりの頑張りが光りました。

汗ばみながらの作業となりましたが、秋晴れの暑さと我々の熱意が競い合うような1日となり、清掃後には、心も空もすっきり晴れ渡りました。ボランティア後は、ちょっとした幸運が舞い込むかもしれませんね。



安芸出張所

10月18日(土)、JR海田市駅前広場周辺で、海田町シルバー人材センターとの共同イベントとしてボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

午前9時30分に集合し、海田町理事長及び当センター長の挨拶と実施方法等の説明後、2センター合わせて49人の会員と職員が南口と北口、ひまわり大橋周辺でゴミ拾いを行うとともに、啓発チラシとグッズを配布し、シルバー人材センターについてPRしました。

心配された雨も朝には上がり、会員は袋いっぱいゴミを拾い、多くの市民・町民にチラシ等を配布し、充実した清掃活動及び普及啓発活動となりました。



会員部会「農園育成事業」

「いもほり」を行いました

10月15日(水)、農園育成事業を実施している安芸区の「中野ふれあい農園」において、広島市立中野小学校の2年生児童とともに、「いもほり」を行いました。

5月に苗の植え付けを行ってから約5か月間、小学校の子どもたちや先生方、そしてシルバー会員が協力して、7月のつる返しや真夏の水やりを経て、大きく立派なサツマイモを育てることができました。

子どもたちからは、掘り出すたびに、「大きいのがとれた!」とサツマイモの成長と収穫を喜ぶ声上がり、シルバー会員からも笑顔があふれていました。

この事業では、シルバー会員が子どもたちから元気をもらいながら、地域に根差した活動を通じて、会員のボランティア意識の醸成を図っています。



5月の植え付け



7月のつる返し

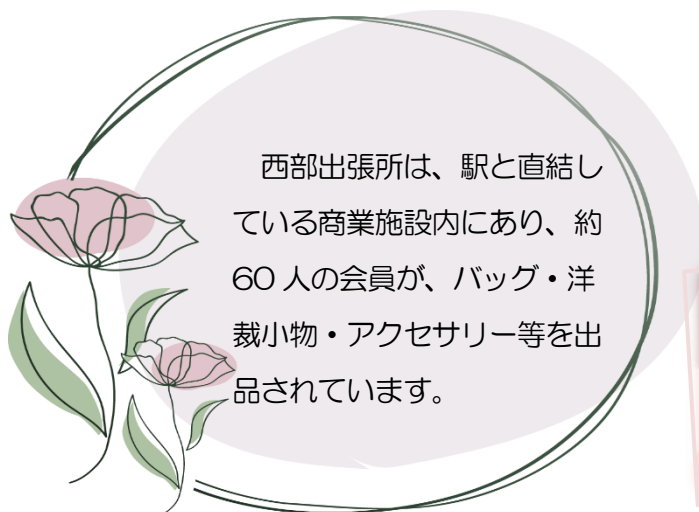


10月の収穫

第2回 女性部会準備委員会 ～ 北九州市シルバー人材センターを視察してきました! ～

当センターでは、女性会員のさらなる活躍や交流機会が増えることを期待し、令和8年度に女性部会を設置することを目指しています。

女性部会では、「小物づくり販売事業の拡大」や「ワークショップ（体験型講座、交流会など）の実施」等の事業実施を予定しており、この度、女性部会準備委員会の委員6人と職員2人が、小物販売が好調な北九州市シルバー人材センター西部出張所に伺いました。



視察に行った委員からは、「他センターの運営状況を見学でき、大変良かった」「自身で製作した物に価格を付け、購入していただけたらと思うとワクワクする」「立地条件、作品のアイデアがすばらしかった」との感想をいただきました。



令和7年度中に、「ワークショップ（体験型講座）」を実施します。
詳細が決まりましたら、お知らせいたします。ぜひ、ご参加ください！

区民まつりに参加しました

西区民まつり



11月2日（日）、商工センターにある西部埋立第五公園で行われた「第41回西区民まつり」に、職員2人、会員2人の計4人で参加しました。

区民まつりでは、西区に関係のある様々な団体が、ブースを借りて飲食物の販売やパネル展示をし、日頃の活動をアピールします。当センターでも、ポスターの掲示を行うとともに、来場者にポケットティッシュと会員募集・お仕事募集のパンフレットを配布し、普及活動に努めるとともに、会員が作成した衣類や帽子、バック、小物などを展示販売しました。これからの季節にちょうどいい帽子や、来年の干支にちなんだ小物が人気で、早い時間から大賑わいでした。

今年もたくさんの人とふれあい、心地よい疲れを覚えた1日でした。



安佐南区民まつり



11月2日（日）、安佐南区民まつりにて、ソーイング班の作品展示販売を実施しました。衣類やバッグ、小物など、手作りの温もりが感じられる品々が並び、ブースは終始にぎわいを見せていました。来場者からは「こんなカバン欲しかったのよね～、これ、運命かも!」といった嬉しい声も聞かれ、作品の魅力に思わず財布の紐がゆるむ場面も。ハンドメイドならではの“世界に一つだけ”の魅力が、地域の皆さんの心をしっかりとつかんでいたようです。

また、来場者にポケットティッシュと会員募集・お仕事募集のパンフレットを配布しながら、普及活動を行いました。多くの地域の皆さまにお声がけすることができ、シルバー人材センターの取り組みに対する関心を高める貴重な機会となりました。



会議開催報告

理事会専門部会 広報部会

10月7日（火）、第4回広報部会を開催しました。

「ひろしまシルバーだより133号」の編集について事務局から説明し、委員の皆様と協議していただきました。

紙面構成（会員のひろば、お仕事紹介など）と担当者を決定し、11月中旬を目途に原稿を作成することになりました。



理事会専門部会 会員部会

10月8日（水）、第2回会員部会を開催しました。

今回は「会員研修見学会」、「健康増進事業（ボウリング大会）」での役割分担について共有し、その後、当日の進行、運営について協議しました。

「会員研修見学会」と「健康増進事業（ボウリング大会）」には、今年度も多くのお申込をいただいております。会員部会委員、そして事務局一同、今後の行事がより充実したものとなるように努めます。



理事会専門部会 安全・適正就業部会

10月22日（水）、第2回安全・適正就業部会を開催しました。

事務局から「事故発生状況」や「会員の指導措置」、「安全・適正就業強化月間現場視察の報告」等について説明し、協議しました。

その結果、会員の指導措置については、4件を「口頭指導」、1件を「就業停止」とすることとなりました。

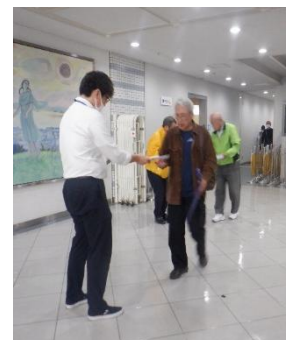
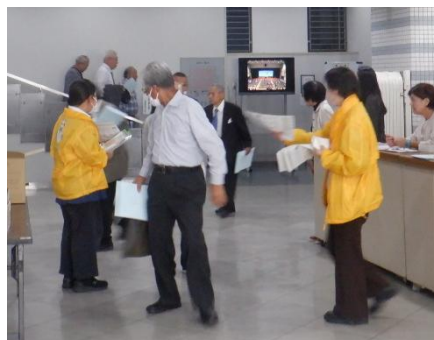
また、本部会では11月にも現場視察等の実施を予定しています。安全就業に対する意識啓発に取り組み、事故防止に努めてまいります。



会員拡大の取組

第58回広島市公衆衛生推進委員大会

10月24日（金）に西区民文化センターで行われた広島市公衆衛生推進委員大会に出席し、来場者約200人に会員募集パンフレット等を配布し、シルバー人材センター及び協同労働支援センターについてPRしました。



就業機会拡大の取組

広島商工会議所ビジネス交流会

10月8日（水）、広島商工会議所のビジネス交流会に参加しました。同じく交流会に出席された16社の企業の方20人と名刺交換をさせていただき、就業拡大に関する情報収集を行いました。

五日市商工会 会員大交流会

10月18日（土）、五日市商工会の会員大交流会に参加しました。五日市商工会に加入されている企業や事業所の方々へ、当センターの活用を依頼しました。広島市シルバー人材センターでは、会員交流会のように、多くの企業や事業所の方が出席される会に参加し、企業等へ当センターのPRを行っています。

介護・保育・医療サービス業等への活用依頼文の送付

当センターでは、地域社会を支える事業として、除草、せん定、清掃、家事援助等の暮らしに寄り添うお仕事の充実に取り組んでいます。加えて、就業を希望する会員のさまざまなニーズにお応えするため、就業機会の確保・拡大にも努めています。今月は高齢者福祉施設や保育園、幼稚園、医療サービス等の事業所へ、センターの活用を依頼する文書と就業開拓用のチラシを送付しました。

交流カフェ

高齢者いきいき活動ポイント対象事業（1ポイント）

女子会やニュースポーツ、切り絵同好会などのイベントも実施しておりますので、皆様ぜひお気軽にご参加ください。
（佐伯支部は第3金曜日にカフェのみ開催しています）



次回開催日

本部4階研修室

日時: 12月 1日(月) 9:30~11:30

佐伯支部

日時: 11月21日(金) 9:30~11:30

「Smile to Smile」
未登録の方へ

スマイル トゥ スマイル

会員専用サイト「Smile to Smile」 相談会を開催しています!!



《その場ですぐ登録できます》

登録方法や使い方が分からない方は、ぜひご参加ください

- ・「Smile to Smile」の登録や使用方法を支援する**会員サポーター**が懇切丁寧に対応します。
- ・相談会は、以下のとおり各事務所で開催します。来所される場合は、事前にご連絡いただくとスムーズにご案内できます。

開催場所	開催日	時間
本部	①12月 1日(月) ②12月11日(木)	①9時～12時 ②14時～16時
北支部	12月10日(水)	14時～16時
佐伯支部	12月17日(水)	9時～12時
安芸出張所	12月10日(水)	14時～16時

《会員サポーターが登録を支援します》

これまで本部及び各支部・出張所で、あわせて
100回開催し、**304人**の会員さんに登録
や使い方のサポートをしました。



- 当センターでは、フリーランス法に対応するため、会員の皆様の仕事の内容などの就業条件は、原則として会員専用サイト「Smile to Smile」でお知らせすることになります。
- 「Smile to Smile」を利用するには、あらかじめ会員の皆様ご自身での登録が必要です。登録をすると、センターから依頼した仕事の内容をいつでもスマホ等で確認ができるうえ、配分金の明細(※)や、センターからのお知らせなどをご覧いただけます。
- 未登録の場合は、書面での郵送や手渡しとなり、時間や来所の手間がかかりますので、できるだけ早く「Smile to Smile」の登録をお願いします。
- 登録のための関係資料について、令和6年8月末時点で未登録の会員には、【ひろしまシルバーだより第129号】(令和6年9月送付)に同封しています。また、令和6年9月以降に入会された方には、**会員証に同封する形**でお送りしています。

※ 配分金の明細は、令和7年4月以降の郵送を廃止し、「Smile to Smile」によりご確認ください方法へと移行しています。

※ 未登録の場合でも、就業などの会員活動に影響はありません。

就業会員向けスキルアップ研修会

介護研修会

10月23日（木）、広島市中央公民館3階大集会室1において、介護研修会を開催しました。福祉・家事援助班に登録している会員等、17人が参加した本研修では、仕事としての介護の心構えやコミュニケーションの取り方等を講義で学んだ後、車いすや歩行介助について実技演習を行いました。



（株）B・O・H福祉環境事業部 HAPPY CARE の長谷藤講師には、明るく分かりやすく、ご自身の経験談も交えながらご指導いただきました。研修会が終了すると自然と拍手が沸き起こり、中にはスタンディングオベーションをしていた方もおられました。

参加した会員からは、「丸一日の長い時間の研修なので申し込みの時に迷ったが、受けてよかった」、「自分も社会に対して何かお返しできるのではと思った」などの声が聞かれ、大盛況の研修となりました。

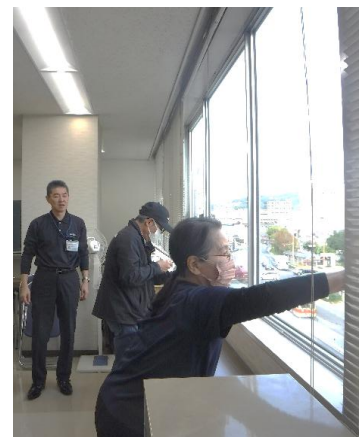


おそうじ研修会

10月29日（水）、30日（木）、シルバー人材センター本部4階研修室において、おそうじ研修会を開催しました。

家事援助の仕事を希望している会員が、2日間合わせて41人が参加した本研修では、『おそうじの基本と水回り掃除のコツ』と題して、（一社）サニクリーンアカデミーの講師に掃除のコツを教えていただき、窓掃除・トイレ掃除の実習も行いました。自宅や就業先で活かせる技が盛り沢山でした。

参加した会員からは「自己流で掃除をしていたので、プロの掃除テクニックを知れて良かった」、「わかりやすい説明で楽しく学べた」などの声が聞かれました。



事故発生状況

(各年度10月末現在)

区分	令和7年度	令和6年度	差
傷害事故	21件	13件	8件
賠償事故	14件	15件	▲1件
計	35件	28件	7件



安全はすべてに
おいて優先する

今年度の10月末現在の事故発生件数は、昨年度の同時期と比較して7件増加しています。

10月は4件の賠償事故が発生し、そのすべてが草刈り作業中の飛び石事故でした。草刈り作業を行う会員の皆様には、今一度SKYシートで安全に関する項目を再確認していただき、飛散防止ネットを適切に使用する等、事故を未然に防ぐよう心掛けましょう。

また、傷害事故に関しては、昨年度よりも8件増加しており、例年と比較しても異例といえるほど多くの事故が発生しています。繰り返しの注意喚起となりますが、お仕事中、また、お仕事の行き、帰りではけがに十分注意しましょう。シルバー会員が受講する「新人研修」にてご紹介している、シルバーの「安全就業心得10ヶ条」をこちらに掲載します。今一度ご確認いただき、より安全な就業に努めましょう。広島市シルバー人材センターは、会員の皆様がこれからもずっと元気でシルバーパワーを発揮していただくことを願っています。

★安全就業心得10ヶ条★

- ① 健康には常に注意し、健康な状態で就業するようにしましょう。
- ② 就業する前日には、十分に睡眠をとるように心がけましょう。
- ③ 服装・履物は作業に合った、動きやすいものにしましょう。
- ④ 就業前は準備体操をして体をほぐしましょう。
- ⑤ 器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
- ⑥ 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないようにしましょう。
- ⑦ 就業は安全第一を心掛け、急いだりあわてたりしないようにしましょう。
- ⑧ 就業現場は常に整理整頓を心掛けましょう。
- ⑨ 共同作業では、合図・連絡を正確に行いましょう。
- ⑩ 帰宅するまでは就業のうち、交通事故や途上の転倒事故に気を付けましょう。

★11月の安全スローガン

ちょっとした 気持ちのゆるみ 事故のもと





転倒事故予防について(5回目)



転倒予防についてのシリーズ掲載も5回目となりました。このシリーズの記事は三宅産業医にご協力をいただき、令和7年7月号から掲載しています。

5回目となる今月号は、9月号から継続してご紹介している、**転倒を予防する“ちょいトレ”**です。この“ちょいトレ”はご自宅で簡単にできる内容となっております。実践して転倒を予防しましょう。

この転倒予防についての記事は、複数回にわたりシリーズ化して掲載します。今後も転倒予防に役立つ記事を掲載しますので、ぜひご覧ください！

転びにくい“からだ”をつくるための ちょいトレ **のびからハト胸**

- ① 両手を組んで、頭の上に高くあげます。
- ② 組んだ手が頭の後ろにくるように手を下ろし、胸をそらせて気持ちよく伸ばします。
- ③ 組んでいた手はずして、両手を前に伸ばします。
- ④ 背中を丸めて、背骨を気持ちよく伸ばします。
(①～④を3回)



健康 ぷらざ

インフルエンザの予防をしましょう —^{てん び}点鼻という選択肢もあります—

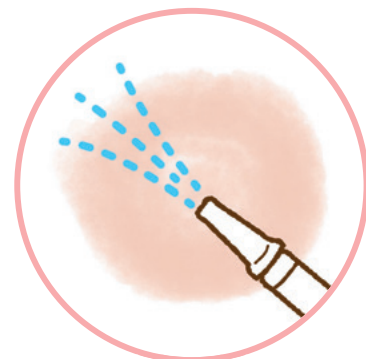
かすえキッズクリニック(東京都) 院長 川上 一恵

企画：
日本医師会

No. 595

インフルエンザはワクチンで予防

冬になると毎年インフルエンザが流行します。インフルエンザは急に高熱が出る病気で、乳幼児では時として急激に悪化し、脳炎・脳症を起こすこともあります。インフルエンザにはワクチンがあり、生後6カ月から接種することができます。



インフルエンザワクチンの新しい選択肢

従来のインフルエンザワクチンは注射でしたが、新たに点鼻という選択肢が増えました。点鼻のインフルエンザワクチンは、2歳以上19歳未満の人を対象としています。弱毒化されたインフルエンザウイルスを鼻の粘膜に直接届けることで、体の免疫反応を引き起こし、インフルエンザの予防効果が期待できます。国内の臨床試験では、点鼻ワクチンを接種したグループでインフルエンザの発症率が約29%減少したことが確認されました。注射が苦手な子どもにとって、点鼻である点はメリットといえます。



点鼻のインフルエンザワクチンの副反応

一方で、副反応には注意が必要です。よく見られる副反応としては、鼻づまりや鼻水(約59%)、咳、喉の痛み、頭痛、発熱、倦怠感などがあります。重いものでは、まれにショックやアナフィラキシー反応(^{じんましん}蕁麻疹、呼吸困難など)が報告されています。また、接種後1~2週間はワクチンウイルスが鼻の中に残り、くしゃみなどとともに周囲にウイルスを飛散させる可能性があるため、免疫力が極めて低い人(例：重度の免疫不全の人)との接触は避ける必要があります。

ワクチンは注射、点鼻いずれにも優れた点、副反応等の注意点があります。正しい情報を基に、かかりつけ医と相談の上で接種を検討してください。



協同労働学習会(安芸区)のご案内

協同労働学習会を、令和7年11月13日(木)10時から安芸区民文化センターで開催します。今回は、安佐南区で農業に関する困りごと支援を行っている協同労働団体『アグリ アシストとも』の活動内容の紹介などがあります。

地域課題の解決に向けて仲間と取り組む働き方について、学んでみませんか。

ホームページ：<https://kyodo-rodo.jp/news/details/000502.html>

令和7年度広島市協同労働促進事業

「協同労働」学習会

— 住民が支え合うまちづくり —



令和7年(2025年)
11月13日(木)10時~12時

会 場 安芸区民文化センター4階 会議室
(広島市安芸区船越南3-2-16)

地域課題の解決に向けて、仲間と取り組む新しい働き方を学んでみませんか？
今回は、農業に関する困りごと支援などを行う団体「アグリ アシストとも」の活動内容を紹介します。

広島市
広島市協同労働支援センター

無料
定員 20名
申込 先着順
申込先 市民センター



● ゲストスピーカー
アグリ アシストとも
事務局長
上垣内 保之さん

安佐南区の伴・大塚で、地域の農業を持続的なものにするために、「農」のある暮らしの提案や、地域の環境整備、住民に寄り添った農業の困りごと支援を行っています。

参加費：無料

※ 参加をご希望の方は、広島市協同労働支援センターまでお申し込みください。

協同労働学習会(安佐北区)を開催しました

10月22日(水)、安佐北区民文化センターで、協同労働学習会を開催しました。学習会では、約30人の参加者の中、農業を通じて地域課題の解決に取り組んでいる協同労働団体「おいでよ うおきり」の政田代表から、遊休農地を活用した農業体験の実施や、野菜の収穫体験ができるイベント開催による地域活性化の取組などの紹介があり、参加者からの質問にも笑顔で答えていただきました。

学習会の最後には、シルバー人材センターの事業紹介も行いました。



広島市協同労働支援センター

〒730-0005 広島市中区西白島町23-9

電話番号 082-554-4400(土日祝を除く 8時30分~17時15分) F A X 082-554-4401

ホームページ <https://kyodo-rodo.jp>

E-mail kyodo-shien@sjc.ne.jp